

2021年6月30日

SOMPOホールディングス株式会社

英国のスタートアップ Wejo Limited へ戦略的投資を実施

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、モビリティ分野におけるリアルデータの活用の取組みを加速することを目的として、コネクテッドカーに関するデータのリーディングカンパニーである Wejo Limited（CEO：Richard Barlow、以下「Wejo」）への戦略的投資（以下、「本出資」）※を決定しましたのでお知らせします。

※戦略的投資：新規事業・新サービスの創出を目的とした投資。

1. 背景・目的

SOMPOホールディングスは、2021年度から3年間の中期経営計画における基本戦略の一つである「新たな顧客価値の創造」を具現化するため、SOMPOグループ内外の多種多様なリアルデータを統合・解析することにより、新規事業領域の拡大を目指しています。

Wejo は、5,000万台以上のコネクテッドカーからリアルタイムにデータを収集し、顧客にとっての価値を生み出すためにデータを標準化し、データから得られた洞察を提供するサービスをグローバルで提供しています。

コネクテッドカーはIoT技術の進展に伴い、今後ますます普及が見込まれ、コネクテッドカーから収集されるデータは、交通渋滞の緩和や排気ガス削減など新たなソリューション開発における活用が広がると予想されます。また、その他のテクノロジーを活用したサービスと組み合わせることにより、自動車に関連したサービス開発にとどまらず、スマートシティ構想において課題とされている交通渋滞の緩和や交通事故の減少などを目的とした都市インフラの効率化などに繋がるソリューションの開発にも発展する大きな可能性をもつと考えられます。Wejo は、グローバルでこのような社会課題を解決するための価値あるサービスを提供しています。

このたび、SOMPOホールディングスは、Wejo および2020年6月から提携している Palantir Technologies Inc.（本社：米国コロラド州、Co-Founder and CEO：Dr. Alexander Karp、以下「Palantir」）と3者で連携し、Wejo が有するコネクテッドカーに関するデータを、Palantir が持つビッグデータ解析技術を活用して分析し、モビリティ分野におけるリアルデータプラットフォームの構築やコネクテッドカー関連の保険商品の開発、また、超高齢化社会が抱えるモビリティの課題解決に向けた取組みなど、新たなサービス・商品を開発し、社会実装することを目指します。

2. 出資先の概要

Wejo は、コネクテッドカーから取得されるデータを蓄積するリーディングカンパニーであり、自動車のリアルタイムデータおよびヒストリカルデータの分析や変換により、人々の生活、仕事や旅行のあり方の変革に取り組んでいます。また、幅広い自動車のブランド、メーカーやモデルにわたる数兆ものデータを構造化し、大規模な一連のデータを標準化し、分析精度を向上させることによりスマートなモビリティ社会の実現を目指しています。

商号	Wejo Limited
ファウンダー・CEO	Richard Barlow
所在地	英国 マンチェスター
設立	2014年
URL	www.wejo.com
事業概要	コネクテッドカーから収集されるデータを整理・分析して、有益な情報を顧客に提供するサービスを展開。Journey Intelligence(移動データ)、Traffic Intelligence(渋滞状況)、Vehicle Movements(渋滞予想)、Driving Events(駐車スペースの稼働状況把握)等のデータ・インサイトを提供。

3. 今後について

SOMPOホールディングスは、本出資を通じて、日本の社会課題を解決する新たな価値を創造・提供し、『安心・安全・健康』に支えられた豊かな暮らしと社会の発展に向けて取り組んでいきます。

以上